

進行中

芝川第一調節池 新芝川の堤脚水路工の整備

芝川第一調節池については現在、この左岸工事が終わり、右岸側の調節池は、これまでに掘削工事軟弱地盤対調節池の整備、土砂災害対策などを加速化することが明言されました。

また新芝川については、新年度予算において河川改修費が計上されており、堤脚水路工の整備が進むことになっております。

◆ 埼玉版流域治水対策の継続と深化

- ・河道や調節池の整備、土砂災害対策などを加速化
- ・情報空白地帯への水位計や河川監視カメラ等の新規設置



DX推進 行政手続きのオンライン化

DXの目的はデジタル化ではなく、ワンストップなどサービスの質の向上にあることを踏まえ、オンライン手続きの利便性向上に取り組みます。そしてリスト化されている一覧表を県民にわかりやすくマッピング化(可視化)することが進み、より利便性を感じられるようになります。特に5Gはスマートなインフラの一つに位置付けられ、本県のDXビジョンにおいても有効活用を図ることとしています。



2007年の川口市議会議員選挙初当選、2019年の埼玉県議会議員選挙で初当選と、議員としての活動を通じて、日々精力的に埼玉・川口のために活動しております。

※写真はほんの一例です。



しらねだいすけ Profile

1979年5月13日生まれ、川口市朝日出身、十二月田(しわすだ)小・中学校卒業、正則学園高校卒業、ボストン大学(政治科学部)卒業(留学中マンチェスター市長室でインターン経験)、富士通(株)入社し営業とSEのビジネス支援部に配属→退社後2007年の統一地方選挙で市内交通網(特に、コミュニティバス路線網)の再構築、市議会の見える化など市政の改善を目指し市議会議員に立候補、2期(4764票)で市議会最年少(27歳)当選を果たす。鳩ヶ谷から埼玉県議会議員選挙に立候補するも惜敗。捲土重来を期し、翌日から活動。石田勝之元衆議院議員秘書を経験し、2015年合併後初の新川口市議会議員に立候補するも次点。朝日2丁目副町会長歴任。2019年の埼玉県議会議員選挙で初当選。現在:学習塾等を経営、川口市消防団員、川口市立十二月田中学校同窓会会長、NPO法人メディカルヘルスケア療法協会顧問、川口むさし野RC所属、川口市ワンパウンドふらばーるバー参与、(公社)川口青年会議所卒業【令和4年度:企画財政常任委員会、地方創生・行政改革特別委員会、予算特別委員会 所属】

大野元裕埼玉県知事と対談

埼玉民主フォーラム川口支部

〒332-0001 川口市朝日 2-17-7
TEL:048-229-0461 FAX:048-229-0462
<https://www.d-shirane.jp/>

詳しい情報や各種SNSはコチラ



子育て支援

新規 子育て支援の充実 24億3,013万6千円

- ◆ 安心して出産・子育てできる相談支援と経済的支援の一体的実施

妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援を実施する市町村への補助
妊娠届出時 出生届出後
面談実施
出産応援ギフト(5万円相当)
子育て応援ギフト(5万円相当)
市町村が実施する第1子以降への給付事業等に上乗せて、最大1万円相当のギフトボックス等を配付

令和5年度の予算案の中で特に注目すべき施策は、約24億円の予算を計上した子育て支援となります。東京都では18歳以下の子どもに月5,000円程度を支給する

という施策が注目されましたが、埼玉県では、さらなる子育て支援の充実をはかるため、第1子以降には1万円以上相当のギフトボックスの配布と5万円相当の出産応援ギフト&子育て応援ギフトの費用や新たな取り組みとして朝霞市内に8番目となる新たな児童相談所を設置するための費用等が盛り込まれています。

障がい者支援

障害児・者の生活支援体制の施策として、医療的ケアや分身ロボットを活用した重度障害者の就労機会の確保、社会参加の促進の拡充や特別支援学校の整備を進めます。



新規 障害児・者の自立・生活支援 1億6,104万円

- ◆ 医療的ケア児等支援体制の構築

・地域の実情に応じた支援を充実するため医療的ケア児等支援センターを拡充
・特別支援学校に在籍する医療的ケア児が、安心して通学し、学習できる体制を整備
➢ 福祉タクシーでの通学に同乗する看護師費用を補助
➢ 通学支援のための連絡協議会の設置
➢ 看護師の委託方式をモデル校1校で検証

- ◆ 特別支援学校の整備

・児童生徒の増加に対応するため、特別支援学校を整備

事業内容	設置場所	設置規模
高校分校の設置	大宮商業・新座病院・三郷北高校内(R6階校)	144人
既存校の増築	川口特別支援学校(R8-R10供用開始)	174人
計		318人



実績

しらねだいすけ 質問に立つ!

7日から予算特別委員会のメンバーとして質問に立ちました。DX全行GIS基盤整備等)や埼玉高速鉄道線の延伸にかかる費用負担の協議等、日暮里舎人ライナーの延伸等のR5調査、さらにバス路線

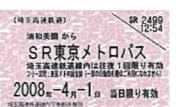
維持対策費について質問しました。
13日には大野知事に総括質疑として、県債残高と公債費の考え方、DX全般と埼玉高速鉄道の利用促進のため運賃の実質的値下げになるお得な切符の販売を実現するための電動車の普及促進、レジリエンス対策としての電動車の普及促進、また芝川第一調節池の促進についても質疑し、前向きな答弁を頂きました。



埼玉高速鉄道線(SR)と 東京メトロの一日乗車券値下げ

議会の一般質問でしらねが提案していた埼玉高速鉄道と東京メトロ間直通電車の実質的値下げが実現し、2019年10月1日から1日乗車券が40円~80円の減額となりました。利用者の更なる利便性の向上が期待されます。

令和2年度 販売枚数:20%増↑ 売上:8%増↑



(仮)川口北警察署の新設

建設地の周辺は通勤通学路もあり、店舗が夜遅くまで照明をつけていたのですが、近年のコロナ禍の影響で店舗の閉店時間の前倒しや経費削減のためか照明を落とす時間が早まっており、付近の近隣住民から夜になると通りが暗く通行に不安を感じるという声が寄せられており、しらねは以前から議会にてその重要性を訴えておりました。



川口北東部地区に取り付けられたLED街灯

この令和8年度完成予定の警察署は川口北東部の急激な人口増加に伴い、また一署あたりでカバーする人口割合も県下ワーストであることを考えますと、早期の完成が望まれます。また新設されるまでの間に地域の安全対策を講じるという提案もさせていただいております。

しらねだいすけ

住み続けたい街、埼玉・川口を!
県政報告 - 総まとめ -

2023/03/22

県の2023年度一般会計当初予算は、約2兆2111億円で、過去2番目の規模で議決となりました。昨年度当初の2兆2285億円と比べて0.8%程度減少する見通しで、2兆円を超えるのは3年連続となります。主にエネルギー価格の高騰が長期化する中、中小企業などの体力底上げに向けた支援を強化するとともに、「ポストコロナ」を見据えて3つのテーマを掲げ、デジタルトランスフォーメーション(DX)推進や観光振興や子育て支援に力を入れることとなります。

また、高齢者、障害者等のための利用証の交付等(Parking Permits)をする旨を定める等、埼玉県福祉のまちづくり条例の一部を改正する条例等を議決しました。

屋内50mプール川口市に設置

令和3年3月の定例会にて提案させていただいた屋内50mプールの整備は川口市神根グラウンド場及び神根公園にて計画されています。市が保有する神根グラウンド場部分について、平面駐車場として予定をしている問題で「大会開催時はパーキング、非開催時には多目的グラウンドとしてそれぞれ利用が出来る方向である」ことを確認し、しらねが奥ノ木市長に地域の要望をしたところ回答がありました。

洪水ハザードマップの作成実現

近年の異常気象により線状降水帯が発生し、県南地域でも短時間での雨量によっては危険な状態になることが想定されることもあり、2019年の定例会等を含め県から各市町に指示されたことで、洪水ハザードマップの作成推進が着実に進んでおります。

SR鳩ヶ谷駅東口出口前点字ブロックと、鳩ヶ谷商工会前道路の区画線及び道路標示改修

多くの人が通る場所の為、皆様からの声が実現となり安全が確保された事を大変嬉しく思います。

SR鳩ヶ谷駅東口 出口前点字ブロック

鳩ヶ谷商工会前道路の 区画線及び道路標示改修



コロナ禍でのフードドライブと学習支援

フードドライブは家庭で余っている食品を集め、フードバンクや社会福祉協議会などを通じて食品を必要とする方や子ども食堂等に寄付する活動です。フードドライブ活動を実施している皆様のお手伝いとして参加。また子供たちの学びを止めない為に有志で学習支援も開始しました。



見沼代用水東緑地区の周辺活用事業

令和元年9月に世界かんがい施設遺産に指定された見沼代用水ですが、周辺住民から「遊歩道を整備し水辺に親しむ、癒やし又はにぎわいのある空間を創出してほしい」との声が上がっており、令和3年2月定例会のしらねの答弁により整備が始まりました。

※事業期間
令和3年度～7年度(予定)



新芝川整備事業について

令和元年東日本台風の影響により降雨後、堤防からしみだした水が道路に垂れ流しとなっていましたが、整備効果を推進することにより適切な排水系統が確保されるようになりました。今後も数年かけて整備を行っていきます。



県道市役所通りの街路樹剪定

近隣住民からの要望を受け実施、実現しました。



川口市立南中学校前の沿道にLED街灯の設置

通学路にも関わらず夜間は写真のとおり非常に暗く防犯上にも問題が有ることでLED街灯の設置を実施しました。



本町大通りの剪定と補植

川口駅東口川口本町大通りから続く県道89号川口停車場線の両側約50メートルには、ツツジの植栽が植えられていますが、立ち枯れ、雑草だらけの状況で、地域住民の皆様から、早急に補植してほしいという要望を受けました。さいたま県土整備事務所の現地調査にはしらねも立ち会いながら実施をし、令和4年度4月に「植木の里安行」で栽培された、サツキツツジの補植が実施されます。



駅の雨漏り修繕とバス停の植栽剪定

SR川口元郷駅構内の雨漏り修繕



安行吉蔵バス停付近の植栽剪定



埼玉県電気自動車等導入費補助金事業

埼玉県は自動車から排出される二酸化炭素等の削減を図るとともに災害時のレジリエンス機能を強化するため、電気自動車等、並びに外部給電器を導入する方を対象に、国の補助金に対して上乗せで補助を行います。

しらねは埼玉県5か年計画特別委員会で、レジリエンス(災害時の復旧まで時間をいかに短くすること)対策として、今後EV車の普及促進・活用するには県としても補助金を逐年で実施する必要があることを提言し、9月補正予算で予算化されました。20日から始まる2月定例会では、令和5年度の予算特別委員会委員に選出されており引き続き外部給電器の設置の普及も要請してまいります。

※令和5年3月7日時点の予算残額:約1.9億円(28%)

電気自動車(EV)	普通自動車	CEV補助金の補助金額の2分の1(千円未満切捨て) 又は40万円のいずれか小さい額
小型・軽自動車	CEV補助金の補助金額の2分の1(千円未満切捨て) 又は27.5万円のいずれか小さい額	
プラグインハイブリッド自動車(PHV)	CEV補助金の補助金額の2分の1(千円未満切捨て) 又は27.5万円のいずれか小さい額	
外部給電器	CEV補助金の補助金額の2分の1(千円未満切捨て) 又は25万円のいずれか小さい額	

旧田中家住宅前と国道122号線歩道(エルザタワー周辺)付近の安全対策

安全対策のため横断歩道や歩道の補修を行いました。

旧田中家住宅前にある歩道の安全対策 エルザタワー側歩道



青木橋遊歩道の草刈り

住民からの要望により写真に、該当箇所の草刈りを実施させていただきました。



実施前

実施後

進行中

劣悪な無料宿泊所に変わる施策

住居を失った生活困窮者の方が福祉事務所等への行政の窓口に相談すると、社会福祉事業である無料宿泊所を紹介され、福祉関係が所管でない「あんしん賃貸住まいサポート店制度」については紹介されないと聞いております。その結果、無料低額宿泊所に入りたくないと、路上やネットカフェ等での生活を選ばれる方もいらっしゃいます。そうした現状を踏まえ、生活困窮に関わる相談窓口で相談者の状況や希望に応じて、無料低額宿泊所等の福祉関係施設でなく、この「あんしん賃貸住まいサポート店制度」につなげられるような体制を整えるよう議会にて提言しました。



日暮里舍人ライナーの延伸 埼玉高速鉄道岩槻まで延伸、加速へ

日暮里舍人ライナーの延伸について、見沼代親水公園駅から日暮里駅までのピーク時の混雑状況は既に189%であり、足立区側は消極的な意見が聞かれると言われております。ただ、埼玉県と東京都では定期的にこの都市交通問題について協議している状況であります。これまで2回しらねは県議会で一般質問で同問題を取り上げ、既存の軌道交通の延伸前提ではなく、LRTやロープウェイなどの新たな軌道交通の敷設により、乗り継ぎ駅から接続するという方法も提言を続けています。埼玉県では、大野知事の公約である「あと数マイルプロジェクト」におきまして、「公共交通の利便性向上検討会議」を設置し、検討を行ってきました。鉄道延伸については、5路線(日暮里舍人ライナーを含む)を対象に、延伸の実現に向けた課題の整理と取組の方向性が示されました。



また埼玉高速鉄道は、浦和美園から岩槻を経て蓮田までの答申路線の延伸計画があり、浦和美園から岩槻の約7kmを先行整備区間としております。さいたま市の清水勇人市長は、埼玉高速鉄道の岩槻までの延伸について、「2023年度のできるだけ早いタイミングで、鉄道事業者へ要請する」と記者会見で述べております。

国道122号線沿いの雨水対策

朝日1、2丁目国道122号線沿いの通学路が雨水で溢れており雨水対策を講じました。



修繕前

修繕後

鳩ヶ谷変電所前交差点の混雑解消 昭和橋交差点の改良について

「鳩ヶ谷変電所前交差点」は慢性的に渋滞しているため、地域の足である定時運行バスの定時性が確保されず、朝の時間帯にもかかわらず減便をせざるを得ない状況であります。令和4年9月定例会でしらねから一般質問をしたところ、県土整備部長から事業中箇所の進捗状況や周辺道路の交通状況を踏まえ調査するという回答を引き出しました。

昭和橋交差点も近隣住民からの要望もあり、信号機改良の要望を提言済みです。



鳩ヶ谷変電所前交差点

昭和橋交差点

交通拠点リニューアルと輸送問題

昨年11月8日に川口市の奥ノ木市長は、川口駅の駅舎等のリニューアル予定に伴い、東西連絡自由通路の拡大やコンコースの幅拡大に伴う建替について、これまで懸案の課題となっている川口駅とSR川口元郷駅まで結ぶ移動の円滑化等、県に都市基盤整備の予算化を求める要望書を大野埼玉県知事に提出しました。

また川口駅の京浜東北線や並走する中距離電車が停止や遅延をすると、駅の改札口のみならずペデストリアンデッキは人だかりの混雑が発生し、代替輸送として南北線に直通するSR線に乗り換えをします。しかし、川口駅からSR川口元郷駅までは1km以上あり、徒歩でも10分以上あることから、バス等の公共交通で輸送するにしても振替輸送の費用は、個々の負担になってしまふなど利用者にとって不便な状態が続いております。

解決案として、まずはしらねも提言するJR川口駅とSR川口元郷駅間を結ぶ六間通り上に円滑に輸送する無料の交通網の構築が必要であると考えます。



映像イメージ(六間通り)



やります！できます！届けます！

埼玉県議会議員

誰しもが認め
合える社会を
目指して

しらね だいすけ

Daisuke's News #433.4

2023/04/27

News1 川口特別支援学校鳩ヶ谷分校（鳩ヶ谷高校内）が開校

埼玉県では児童生徒の増加に伴う特別支援学校の整備として、高校内分校の設置と既存校の増築計画を進めています。

目的																																									
特別支援学校における児童生徒の増加に対応するため、高校内分校の設置を行うとともに、既存校における教育環境を整備する。																																									
参考概要																																									
1. 高校内分校の設置 1,345,407千円																																									
(1) 高校内分校の設置 1,345,407千円																																									
県立高校内分校による障害者の生徒を対象とした特別支援学校の分校を設置する。 ア 開設校 イ 設置学部（学科） ウ 施設規模 エ 開校年月																																									
高等学校（管轄） 各校5学級（48名）計18学級（144名） 令和5年4月																																									
2. 既存校の教育環境整備 229,141千円																																									
(1) 既存校の教育環境整備 229,141千円																																									
校舎の増築及び機器等の整備を行なう。 ア 増築施設・設備 イ 敷地内校 ウ 供用開始																																									
川口特待支援学校 7校、74名程度 令和8年4月及び令和10年4月																																									
【整備スケジュール】																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> <th>R10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存校内分校の設置</td> <td>計画実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> </tr> <tr> <td>既存校内分校新規開設</td> <td>計画実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> </tr> <tr> <td>既存校内分校既存校舎改修</td> <td>計画実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> </tr> <tr> <td>既存校内分校既存校舎改修</td> <td>計画実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> </tr> </tbody> </table>			R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	既存校内分校の設置	計画実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	既存校内分校新規開設	計画実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	既存校内分校既存校舎改修	計画実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	既存校内分校既存校舎改修	計画実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10																																		
既存校内分校の設置	計画実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施																																		
既存校内分校新規開設	計画実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施																																		
既存校内分校既存校舎改修	計画実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施																																		
既存校内分校既存校舎改修	計画実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施																																		
【高校内分校農園芸芸のイメージ】																																									
																																									
【既存内分校食品工芸室のイメージ】																																									
																																									

◆ 特別支援学校の整備

- ・児童生徒の増加に対応するため、特別支援学校を整備

事業内容	設置場所	設置規模
高校内分校の設置	大宮商業・新座柳瀬・三郷北高校内（R6開校）	144人
既存校の増築	川口特別支援学校（R8・R10供用開始）	174人
計		318人



その中でも特に、障害の有る生徒と無い生徒が共に学ぶ機会の拡大を図る（インクルーシブ教育）ことを進めており、県立高校の施設内に設置される知的障害特別支援学校高等部の分校を設置を計画しております。

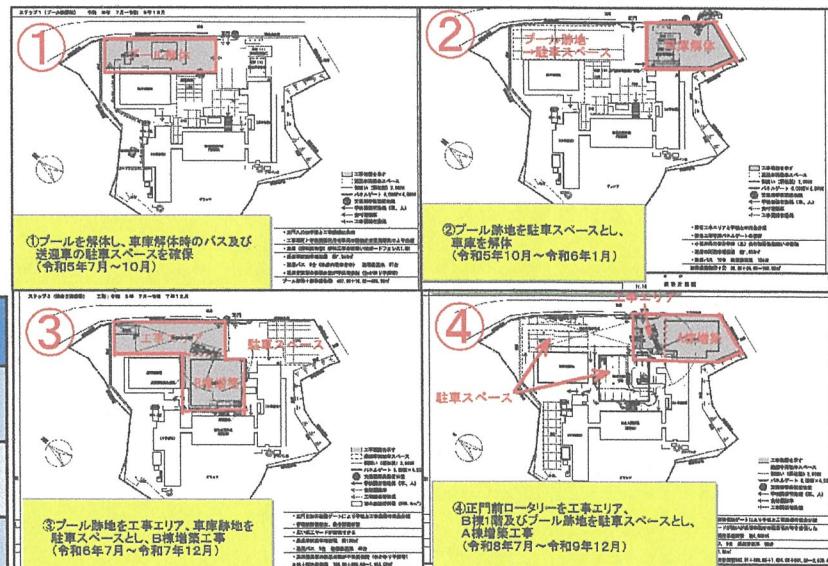
令和5年度は、まず川口特別支援学校鳩ヶ谷分校（鳩ヶ谷高校内）の開校並びに入学式が4月11日に行われました。倍率は1.69倍と需要が高いと言えます。そして埼玉県内は、政令市や中核市の特別支援学校が無いという事もありますので、今後も引き続き積極的に整備してもらいたいものです。

既存校の川口特別支援学校（川口市赤井）は段階的に増築計画が有り、整備が進んでいく予定です。※工事計画：5年間（令和5年～令和9年）

この工事に伴い学校内のプールが取り壊されますが、戸塚スポーツセンターのプールを利用することになります。ただ、移動距離や輸送問題等、保護者から不安の声も出ており、今後はその不安解消に向けて鋭意執行部に働きかけてまいります。

今後の生徒数の予定

	1年生 令和5年度	2年生 令和6年度	3年生 令和7年度	計
生徒数	16名	16名	16名	48名
申込数	27名	-	-	-
倍率	1.69倍	-	-	-



Profile ~しらねだいすけの足跡~

主な県政の実績：SRと東京メトロの一日乗車券値下げ、屋内50Mプール川口市に設置、AIチッヤトボットの廃止
洪水ハザードマップの推進、あんしん賃貸住宅の拡充等、(仮)川口北警察署の新設

1979年5月13日生まれ、川口市朝日出身、十二月田（しわすだ）小・中学校卒業、正則学園高校卒業、ボストン大学（政治科学学部）卒業＜留学中マンチェスター市市長室でインターン経験＞、富士通（株）入社し、営業とSEOのビジネス支援部隊に配属→退社、2007年の統一地方選挙で市内交通網（特に、コミュニティバス路線網）の再構築、市議会の見える化など市政の改善を目指し市議会議員に立候補、2位(4764票)で市議会最年少(27歳)当選を果たす。鳩ヶ谷から埼玉県議会議員選挙立候補するも惜敗。捲土重来を期し、翌日から活動、石田勝之元衆議院議員秘書を経験し、2015年合併後初の新川口市選挙区で埼玉県議会議員に立候補するも次点、大野もとひろ参議院議員事務所スタッフ。朝日2丁目副町会長歴任。2019年の埼玉県議会議員選挙で初当選、2023年には2回目の当選を果たす。現在：学習塾等を経営、川口市消防団員、川口市立十二月田中学校同窓会会長、NPO法人メディカルヘルスケア療法協会顧問、川口むさし野RC、川口YEG、川口市ワンバウンドふらば～るバー参与、(公社)川口青年会議所卒業【令和4年度：企画財政常任委員会、地方創生・行財政改革特別委員会 所属】

埼玉民主フォーラム川口支部 TEL:048-229-0461 FAX:048-229-0462
〒332-0001 川口市朝日2-17-7 <http://www.d-shirane.jp>

